



花巻市消防本部

HANAMAKI CITY FIRE DEPARTMENT

花巻市消防本部概要

管内図・勤務地



花巻中央消防署花巻温泉分遣所



花巻中央消防署花巻南温泉分遣所



花巻市消防本部・花巻中央消防署



花巻北消防署

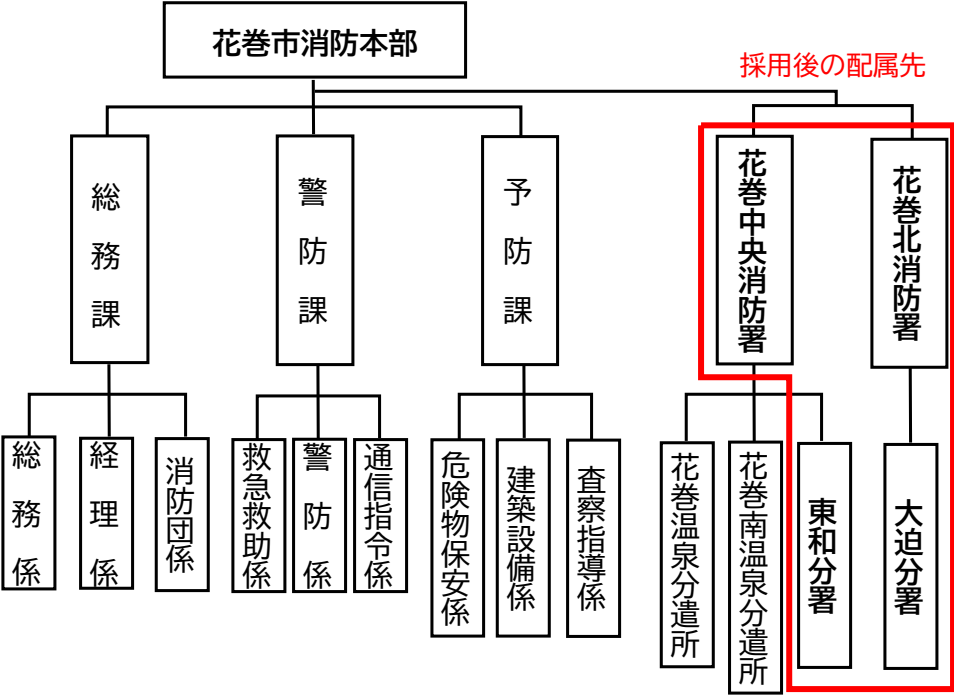


花巻北消防署大迫分署



花巻中央消防署東和分署

花巻市消防本部組織図



勤務時間

- 毎日勤務者
8：30～17：15（7時間45分）
- 隔日勤務者（当番勤務）
8：30～翌日8：30（24時間）
（実質勤務は15時間30分）

8：30	勤務交代 車両・器具点検
9：30	警防・各種訓練
12：00	昼食・休憩
13：00	査察・警防調査 事務処理
17：30	夕食・休憩
19：00	担当係の事務処理等
22：00	仮眠 （うち2時間は勤務）
5：00	車両点検 勤務交代準備
8：30	

隔日勤務者の勤務体制 2交代制勤務（4週8休）

月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日
当番	非番	当番	非番	当番	非番	週休	週休	当番	非番	当番	非番	当番	非番

学歴・資格要件

- 学校教育法による大学、短期大学、高等専門学校又は高等学校を卒業、卒業見込みの方
- 採用後、花巻市内又はその近郊（公共交通機関又は自家用車等によりおおむね1時間以内で配属先に参集できる地域）に居住できる方
- 視力は両眼で0.7以上、かつ、一眼でそれぞれ0.3以上であること（矯正含む）
- 聴力は正常であること
- 色覚は自動車運転免許取得可能であること
- 四肢が正常で職務遂行に支障のない身体状態

消防職試験（一般採用）

- 第1次試験 教養試験（40問・2時間）
適性検査（150題・20分）
- 第2次試験 人物試験（集団面接）
体力検査（上体起こし、握力、
反復横とび、腕立て伏せ
20mシャトルラン）
- 第3次試験 人物試験（個人面接）
身体検査（健康診断書の提出）

消防職試験（経験者枠採用）

- 第1次試験 面接試験・適性検査 10月
- 第2次試験 別途通知

花巻市の一般採用試験は、例年7月中旬から募集開始し9月に第1次試験、10月に第2次試験、11月に第3次試験が行われています。

岩手県消防学校への入校・寮生活

採用後、4月から9月までの6か月間、初任教育学生として岩手県消防学校に入校します。完全入寮制となっており、消防人としての必要な知識を学習するほか、消火、救助、救急活動の基礎を学びます。

○火災防御訓練



消防職務の基本である消火訓練。火災のメカニズムを理解しながら消火訓練を行います。火災、濃煙・熱気など、過酷な条件を付加して訓練を行い現場活動の基本を習得します。

○救助訓練



消防の基本である救助訓練を行います。ロープブリッジ渡過、ロープ登はん、ロープ懸垂降下など救助の基本を学びます。男女の区別はなく平等に訓練を行います。

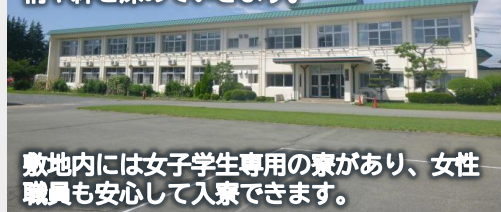
○各種講義



消防法、消防組織法の法律予防・火災調査・査察などの業務に関する内容を学びます。科目単位で講義が修了すると、効果測定が行われます。

寮生活

消防学校は、完全入寮制となっているため学校に隣接する寮に入寮します。寮生活では、県内各消防本部の入校学生と寝食をともにし消防士の基礎を学びつつ友情や絆を深めていきます。



敷地内には女子学生専用の寮があり、女性職員も安心して入寮できます。

○1日の流れ

6:30	9:10	12:00	13:10
起床・点呼 清掃・朝食	通常点検 講義・訓練	昼食	
13:10	17:00	19:00	22:00
実科訓練	夕食 入浴	自習 体力練成	就寝

火災防御活動



様々な火災を想定した訓練

多様な車両であらゆる火災に対応

救急救助活動

交通・水難など多種多様な救助
高度資器材を使用した人命救助



命の最前線での救命活動
それが”救急救命士”

山岳救助



令和4年度山岳救助隊発足
登山者の命を守るため日々訓練

火災防衛活動

消火・警防活動への自信 困難な災害現場の任務に着実に対応



火災現場はもちろんのこと、P A連携（ポンプ車と救急車の連携）、水防活動、危険物排除などの様々な災害に出動します。また、災害出動のほか警防調査、水利点検などを行い、どんな災害にも対応できる様に事前に活動計画を立てています。

災害は初動活動がその後の活動の成否を左右
消火・警防活動は消防職員の基本



救急救助活動

救急救助活動への信頼 命を守るプロフェSSIONナル集団



火災、交通事故、水難事故、山岳救助など、人命に危険が差し迫った災害現場に出動し、多数の資器材を駆使して救助活動を行います。花巻市消防本部の隊員は日々厳しい訓練を行い市民の人命救助に出動しています。

消防救助技術大会は、若手職員の登竜門として全国で開催されています。消防救助技術大会は、消防職員としての知力、体力、精神力を鍛える大会であり、若手消防士の夢の舞台でもあります。



消防本部で一番出動が多い救急活動 救急現場は、市民の命と直結している現場。救急現場で活躍するのが「救急救命士」。救急救命士の資格は、大学や専門学校を卒業し免許を取得するか、消防職員採用後にも取得可能です。また、女性消防職員も救急救命士の免許を取得し、救急現場で活躍しています。

緊急車両 消防通信指令センター

緊急車両



水槽付ポンプ車



化学消防車



救助工作車



はしご車



救急車



指揮車

119番通報の窓口 消防通信指令センター

市民の119番通報の窓口である消防指令センターは、発信地表示、GPS機能を駆使して119番通報した場所を特定します。

令和8年4月1日からは県内10消防本部で運用する「いわて消防指令センター」を開設。

通信指令員は、通報者から通報内容を正確に聴取し、即座に発信場所の特定を行い各車両を出動させています。

花巻市消防本部内にも「通信指令室」を移設し、住所不明時の対応や口頭指導、災害時の無線通信など重要な仕事を担っています。



花巻市消防本部HP内紹介



消防の仕事内容



訓練内容



職員の「声」

花巻市消防本部では、女性消防官を積極的に採用しています。
各種休暇制度も充実しています。

花巻市消防本部における女性消防官の主な業務

○消火隊

火災の現場で消火活動を行う業務。
消火活動においては、空気呼吸器を装着しホース延長、はしごを使用しながら屋内に進入し放水。
また、大型自動車免許取得により、ポンプ車の運転、運用なども行っています。



○救助隊

火災現場、交通事故現場等で人命救助のため、救助工作車に乗車し、資器材を駆使して救助活動を行います。
県消防救助技術大会には女性消防官も出場しています。



○救急隊



救急の現場で救急救命処置を行い医療機関に搬送。
救急救命士有資格者は、現場で特定行為と呼ばれる救命処置を行います。

○その他の業務



消防本部では消防・救助・救急のほかに
・予防業務（予防事務・検査）
・消防指令センター業務
などでも女性消防官が活躍しています。

女性職員の福利厚生・庁舎施設

花巻市消防本部では、女性職員が働きやすい環境や制度を整備しています。



花巻市消防本部では、女性専用の仮眠室、トイレ、シャワー室を完備しています。（中央署・北署の2施設）

消防の勤務は24時間拘束されるため、少しでも休憩時間にはリラックス出来る様に個室となっており、プライベートにも配慮しています。なお、男性職員も一部の所属を除き仮眠室は個室となっています。

各種休暇制度等

花巻市消防本部では下記の制度が整備されています。

- ・結婚休暇
- ・介護休業
- ・妊産婦検診における特別休暇
- ・出産付き添い・子の看護等休暇
- ・育児休業中における手当金
- ・育児休業 等

令和7年度実績

出産に関する休暇・育児休業は
男性職員も100%取得しています。

問い合わせ
花巻市消防本部総務課
〒025-0098
岩手県花巻市材木町12番6号
TEL0198-24-2119（代）

花巻市消防本部・花巻市消防団
Instagram・フェイスブック開設しています。

花巻消防HP



Instagram



Facebook

